

宝石箱コンサートVol.21

愛する故郷 愛する人

そして 愛する歌がある

リゴレット
慕わしい御名

高橋薫子
(ソプラノ)

トゥーランドット
誰も寝てはならぬ

樋口達哉
(テノール)

リゴレット
悪魔め鬼め

牧野正人
(バリトン)

坂の上の雲

出来田三智子
(ソプラノ)

バチンの少年

春日保人
(バリトン)

サムソンとデリラ
あなたの声に心は開く

兼武尚美
(メゾ・ソプラノ)

ピアノ・監修 呉 恵珠
構成 牧野正人

平成29年9月30日(土) [開場16時30分] 開演17時

北方公民館 文化ホール

入 場 料 一般 前売2,000円(当日2,500円)
高校生1,000円 中学生・小学生無料

※未就学児の方はご入場できません。ご了承ください。前売り
で完売の場合は、当日券の販売はありません。車いすをご利用
の方はお問い合わせください。演奏会開催当日に託児を
ご希望の方はお問い合わせください。

入場券取扱所 北方公民館 0954-36-2515
武雄市文化会館 0954-23-5165
ローソンチケット 0570-084-008(Lコード82086)

宝石箱コンサートVol.21 愛する故郷 愛する人 そして 愛する歌がある

<出演者プロフィール>



呉 恵珠 Keiju KURE (監修・ピアノ)

その音は時に「繊細なオーケストラ」と化す。指で寄り添い、心で歌う。日本が誇るピアノ伴奏者。東京都出身。東京芸術大学音楽部ピアノ専攻科修了。藤原歌劇団、日本オペラ協会、二期会、民音などのピアニストとして、国内外の著名な声楽家のリサイタル、レコーディングなどで活躍中。

2002～05年のイタリア、メゾの女王フィオレンツァ・コッソットの来日リサイタルや、韓国が世界に誇る著名声楽家の日本公演等でも、オペラの雰囲気を出せる見事な演奏で、聴衆やメディアからも高い評価を得ている。



高橋 薫子 Nobuko TAKAHASHI (ソプラノ)

国立音楽大学大学院修了。文化庁オペラ研修所修了。イタリア声楽コンクールでシエナ大賞、没後200年記念国際モーツァルト声楽コンクールでアンナ・ゴットリーブ賞を受賞。'91年からミラノ留学。「ドン・ジョヴァンニ」「コシ・ファン・トゥッテ」「フィガロの結婚」「セビリアの理髪師」「ルチア」「愛の妙薬」「ロメオとジュリエット」「ラ・ボエーム」「リゴレット」「泥棒かささぎ」「トゥーランドット」「夢遊病の女」等多数のオペラのほか各地でのリサイタル、宗教曲、第九などオーケストラとの共演においても高い評価を得ている。五島記念文化賞オペラ新人賞、村松賞、モービル音楽奨励賞、ホテルオークラ音楽賞などを受賞。藤原歌劇団団員。



出来田 三智子 Michiko DEKITA (ソプラノ)

武蔵野音楽大学声楽家卒業後二期会研修所を経てイタリアに留学、ミラノ ヴェルディ国立音楽院卒業。イタリアで数々のオペラに出演、ラジオテレビ等にも出演した後帰国。その後、二期会主催の「ファルスタッフ」のアリーチェ役、「エジプトのヘレナ」ヘレナ役で好演。新国立劇場主催の「アンドレア・シェニエ」マッダレーナ役、コワニー伯爵夫人役、「愛怨」光貴妃役、「ムツェンスク郡のマクベス夫人」アクシーニャ役で好演。その他数々のオペラの主役で出演。コンサート活動、宗教曲も多数出演。日伊コンクール第2位、サンタ・マルゲリータ国際コンクール第2位、エンナ国際コンクール入選、マリオ・テル・モナコ国際コンクール入選。現在、イタリアと日本を往復し活動をしている。



樋口 達哉 Tatsuya HIGUCHI (テノール)

福島県出身。武蔵野音大卒、同大学院修了後ミラノ留学。カルーソー国際声楽コンクール最優秀賞受賞。ハンガリー国立歌劇場『ラ・ボエーム』でデビュー後、スカラ座、メトロポリタン歌劇場オケ等と共演。2010年ミラノ大聖堂、ヴァチカンのコンサートで大成功をおさめる。国内でも新国立劇場や二期会等で数々のオペラに主演し高い評価を得る。本年2月には二期会『トスカ』で大絶賛を浴びる。コンサートでも『NHKニューイヤー・オペラ』『題名のない音楽会』等で活躍。イタリアの太陽を想わせる輝きのある声と華を持ちあわせた日本を代表するテノール。二期会会員。武蔵野音楽大学講師。ホームページ：<http://www.higuchi-tatsuya.com/>



牧野 正人 Masato MAKINO (構成・バリトン)

所属する藤原歌劇団では「椿姫」「アイーダ」「ボエーム」等に出演。新国立劇場にも「リゴレット」「ナブッコ」「セビリアの理髪師」等、度々主要な役で出演。わが国を代表するバリトン歌手。

イタリア・バロック時代の演奏と研究は高い評価を受けており、多くの音楽セミナーに講師として参加し、バロック時代の歌唱法を基にした発声法や演奏表現を後進に伝えている。ジローオペラ賞受賞。洗足学園音楽大学教授。(公財)日本オペラ振興会評議員。



春日 保人 Yasuto KASUGA (バリトン)

熊本県出身。東京芸術大学声楽科卒業、同大学院古楽科修了。これまでにモンテヴェルディ「オルフェオ」「ウリッセの帰還」、フィリドール「太ったカトスの結婚」、モーツァルト「フィガロの結婚」各タイトルロールにて好評を博す。ヘンデル没後250年記念公演では『プリリアントな美声』『深く奥行きのある声』と新聞、音楽誌上で高く評価された。プレーシャ国際古楽音楽祭(イタリア)、アリストアリーホール(NY)、上海東方芸術センター(中国)など国内外で活躍。中世から現代音楽まで幅広い分野で高く評価されている。聖徳大学講師。



兼武 尚美 Naomi KANETAKE (メゾ・ソプラノ)

武蔵野音楽大学声楽科卒業。声楽を塚本邦江氏、春日幸雄氏、郡愛子氏、呉恵珠氏、出来田美智子氏の各氏に師事。「カルメン」のほか数々のオペラや武雄市宝石箱コンサートなどに出演。近年はグルッポ・ヴィーボ主催 山田和樹指揮 横浜シンフォニエッタ公演 交声曲「海道東征」ソリスト(アルト)として出演、熊本シティオペラ公演 「ドン・カルロ」にてエボリ皇女、ベートーベン交響曲第9番のソリストとして出演し好評を博した。

現在、熊本県を中心に県内外で演奏活動を行っている。グルッポ・ヴィーヴォ会員、熊本県文化懇話会会員。